

団体名：たくましい久保っ子を育てる会

活動名：久保地区の地域が一体となったコミュニティ活動

代表者／ いもとひでお
猪本英雄

所在地／下松市大字河内 583-1

(活動紹介)

1 活動の目的

地域を知るふるさと学習を通して、学校・家庭・地域との交流を深め、地域を愛し、たくましさと思いやりのある子どもを育成します。

2 これまでの活動内容

たくましい久保っ子を育てる会は、学校関係者や地域に関わる様々な団体で構成され、創設以来22年に渡って、協力体制を取りながら一つのまちづくりに取り組んできました。特徴としては、地域の活力は「若い力」であるとして、中学生を対象に地域ボランティアを募集し、大人と子どもと一緒に活動を展開しています。地域全体が一体となり充実したまちづくりが行われていると同時に、学校と地域が連携し、支え合う形で、生徒の健全育成にも取り組んでいます。

◆ 地域ボランティアの発掘・育成

久保地区唯一の中学校である久保中学校では、地域ボランティア「ふるさと発見クラブ」の活動を行っており、毎回多くの中学生が地域行事にボランティアとして参加しています。昨年ボランティアに参加した中学生は、全生徒数309人に対して253人と、8割を超えており、今や久保地区では中学生なしには地域行事が成り立たないとまで言われています。

◆ 地域の世代間交流

小・中学校PTA、子ども会育成連合会、婦人会、学識経験者など様々な団体の協力を得ながら、世代間の交流を図り、ふるさと意識を醸成しています。

◆ 伝統文化・伝統芸能の継承

久保地区に伝わる伝統芸能や昔からの行事などを、地域の子どもと大人と一緒に守り、育てていこうとしています。

3 活動の展望

組織にPTA、子ども会、スポーツ少年団を取り込んだことによって、常に新しいメンバーで活動に取り組むことができました。子どもたちが将来大人になった時に、新たに地域を支える人材となり、どの世代にとっても生き甲斐と活力を与えられる活動にしていきます。



【納涼さんさ踊り 松風太鼓】



【たくましい久保っ子教室】